

平成 20 年 12 月 13 日

東京フォーラム

於：湯島聖堂

## 中斎塾 東京フォーラム

### 平成 20 年 第 11 回講話

恒例の質問でございますが、今日は少し変わった質問を致します。

この一年間を考えて下さい。

「今年が良い年だったなと思える方、どれくらいおられますか」

・・・有難うございます。

では、いつもの質問を致します。

「昨日一日嘘をつかなかった方、手を挙げて下さい」

(・・・沢山手が挙がる)

「昨日一日、良い日だったなと思って眠れた方、どれくらいおられますか」

(・・・沢山手が挙がる)

「昨日一日、有難うと誰かに言った方で、尚且つ、有難うと誰かに言われた方はいらっしゃいますか」

・・・結構多いですね。

「目先の利益につられて、衝動的に動いてしまった方はおられますか」

・・・皆さん優秀ですね。凄い人の集りになって来ています。

次の質問は、総合的直観力に関係します。

「ここ一年、何か、はっと気がついた方。ずっと疑問に思っていた事が、腑に落ちた経験があった方はおられますか」

・・・有難うございます。その方は皆、悟っておられます。木内信胤先生曰く、悟りは小さなものが積み上がってくるものだそうです。

はっと気が付くという事は、出来そうで出来ません。一つのテーマをずっと追いかけていると、どこかではっと気が付くとお考え下さい。

天国と地獄の話をした事が何度かあります。どちらの部屋のテーブルにも山海の珍味が並んでいて、それを食べる箸はとても長い。天国の部屋では、長い箸でお互いに相手の口に運んで食べさせているから、皆、ご馳走を食べる事ができてニコニコしている。地獄の

部屋では、皆、長い箸で自分の口に入れようとしているから、上手く口に入らずにお腹が減って眼が血走っている。何度かこの話をしていますので、自然と知識として身に付いていると思います。

知識が沢山貯まって、ある臨界点を越えた瞬間に悟りが生ずると言われています。木内信胤先生は、「一葉落ちて天下の秋を知る」という表現をされています。知識は知らず知らずのうちに貯まります。良い知識も悪い知識も、どんどん取り入れるとよろしいでしょう。それがある日突然、臨界点に達するとお考え下さい。それが総合的直観力につながります。総合的直観力は一つのテーマをずっと追いかけていると、その部分だけ鮮明に研ぎ澄まされて来ますので、一つのテーマを1年、或いは5年、10年と追いかけていれば、素晴らしいものになると思います。30年追求し続ければ、それなりの答えが出るかと思えます。

私は今年、何か悟っただろうかと考えてみました。9月19日に「物事には限度がある」と書き残しました。更に、「仕事は抱えすぎると身体を壊す。身体が壊れなければ仕事を壊す」と書きました。あまり沢山やり過ぎるなど、はっと感じたのだと思います。

私はいつも年末になると、自分自身の10大ニュースを考えます。今回はその他に、有難いと思った事は何かあったか思い出してみました。

今年、有難いと思った事を申します。

### 1. 持病があったこと

私は働きすぎると倒れるのです。ですから、持病が出たら休めというサインです。若い時からの持病ですが、社長業を辞める寸前は毎週のように出ていました。持病があったお陰で、社長業を辞めて会長になる事ができました。今年は、何度か症状が出ていますが、ひと頃と比べると段違いに少ない。途中で持病が出た時に、“又、仕事を増やし始めているな”と感じて、それが「物事には限度がある」とちいさく悟ったのだと思います。一病息災と言いますが、「ほどほどにきなさい」と思えるのは、持病のお陰だと思っています。

### 2. 家族が健康だったこと

92歳の母親、妻と子供達が皆、健康で有難かった。誰か一人でも病気で寝込むことがあったら、一変に生活設計が崩れます。皆が健康で一年過ごす事ができまして、本当に有難いと感じています。

### 3. 会社があるお陰で、会社は<絶対に潰さない>と思ったこと

世の中に倒産の嵐が吹いていますから、何があっても会社を潰さないと思うとエネルギーが湧いて来ます。

新型インフルエンザも起きますでしょうし、関東大震災級の地震も起きますでしょう。そういう時でも会社は潰さないし、社員を飢えさせないと思うと、エネルギーが湧いて来ます。責任感という事になるのかもしれませんが。

#### 4 . 判断基準を持っていたこと

世の中がこれだけおかしくなってきましたと、判断基準を持っていないと、何をどうして良いか分からなくなります。「知足」というものの考え方、具体的には嘘をつかないということが私の生活習慣の中に入っていると感じます。それは判断基準として、根底に「足るを知る」があるからです。

#### 5 . 時代の流れ

これだけ世の中が揺れ動いている時代に生まれて、私は楽しいし嬉しいと思っています。何故かと申しますと、自分自身の判断力が磨けるし、実行力も磨ける。結果として実力もかなりレベルアップするだろうと思います。関係する会社が一段と飛躍・発展するビッグチャンスに恵まれていると思っています。

先日、オリエント白石さんという会社が潰れました。私の会社も仕事を受けていました。仙台の現場で翌日の仕事の打合せをしている時に、東京の本社では倒産の話をしていたわけです。当然、現場で仕事の準備をしていたところに、倒産のニュースが入りました。

私は常々、「とにかくお客様の所に行きなさい。現場に行けば分かる」と言っていました。これからはお客様を選別する事が必要です。これから成長しそうなお客様に絞る。そしてきちんとした支払いを確信できるお客様に切り替えていくべきです。支払いがコロコロ変わる会社、業績が悪い会社、潰れると思う所は仕事を引き上げるように言っています。勿論、昔からの付き合いがありますから、なかなか縁を切るのは難しい場合もあるでしょうが、そこらへんを上手に選別してゆかなければいけません。業界で見ると、建築関係はどこも苦しい状態になって来ています。その中で伸びるのは、その業界というよりも、その会社の実力だと感じます。伸びている業界でも、その会社の実力がなければ落ちてゆきません。

ですから今の時代の流れは、判断力・実行力・実力を磨く上で非常に良い時代だと思えます。今、どんどん業績が落ちていると思ったら、反転してこれから伸びるのだと思えますから、悪くなれば悪くなるほどしっかりとそれを受け止めて、自分で底に来たなと思っ

たら、底をポンと足で蹴って浮上してゆけば良い。そういう時代でないと判断力・実行力・実力を磨けませんので、その意味では良い時代にぶつかっていると思っています。これは日本だけでなく世界全部が今、とんでもない同時不況になっているわけですから、逆に己を磨くチャンスのある時代だと思います。

## 6．中斎塾フォーラムをスタートさせた事

中斎塾フォーラムが生活の一部になっています。ここで何をお話しようとか、どういうエネルギーを貰ったとか、中斎塾フォーラムを一つの軸にして考えたり、動いたり、書いたりすることを、ごく当たり前のように感じて毎日の行動を進めていますので、中斎塾フォーラムが誕生して現在2年ですが、非常に有難いと思っています。

## 7．I B方式で妻と旅に出ること

この間は、草津に行きました。家内曰く「群馬に住んで三十数年経ちますが、一度も草津に連れて行って貰った事がありませんねえ」という事で、先日夫婦二人で行って来ました。草津には、出かけてから、行った先で宿を探しました。

先日は対馬に行きました。産経新聞で対馬の土地の、特に自衛隊周辺を韓国の資本が買い占めているというキャンペーンをしていたからです。気に入りまして、I B方式で行って来ました。行って見て、実際に対馬市役所の方にお聞きしたら、迷惑をしているという事でした。確かに韓国の方が土地を買うけれども、対馬を丸ごと買い込むような動きではないという事でした。やはり自分の眼で見なければ分からないと感じました。

## 8．師匠の存在

私の師匠は木内信胤先生です。亡くなられて大分経ちますが、有難い存在です。色々な事を考える時に、＜木内信胤先生が健在であればどう考えられたらろうか＞と思います。自分で自分の気持ちを引き締める時に、＜師匠ならばどうだったろう＞と考えます。

## 9．詩吟

詩吟を習い始めて大分経ちます。70、80歳で自分のやりたい事を見つけるのは、なかなか大変な事だと思います。私が教えて戴いている坂本坦道先生は97歳ですが、一番声量のある素晴らしい声を出されます。

## 10．仲間の存在

本を書こうと思っても、仲間がいなければやはり出せないなあと感じます。色々な動きをする時に仲間がいなければ前に進めないをつくづく思います。

一年間を考えた中で、良かったなと思う事を羅列すると沢山出て来ます。同時に、不愉快だったことやマイナスの話を思い出すと、これも沢山あります。不愉快な事が沢山詰まっている地獄の部屋と、良かったと思う事が沢山詰まっている天国の部屋と、どちらに行くか、選ぶのは本人です。

良い事・楽しかった事・素晴らしいと思った事を思い出して、それらに有難いと思える気持ちで一年間振り返ってみると、良い年だったなと素直に思える。一年間を振り返って、良い事の方に照準を合わせて思い出して見ると良いし、そういうものの考え方で今後も過せば良いと思います。

では今年一年間振り返って戴いて、「今年は良い年だったと思える方、どれくらいおられますか」

(・・・沢山、手が挙がる)

よく陥りがちなのは、“良い事がこれだけで、悪い事がこれだけあった”と、量や質で考えたりすると、大体マイナスの方が多くなります。良い事が少しでもあれば、悪いことを忘れた方が良い。良いことの中に、悪い事が若干のスパイスで入っているくらいで考えると、良い年を実現できると思います。

今回の心に残る言葉は、木内信胤先生の総合的直観力の説明です。

**“どうかしてわかりたいといふ強い願望の下に身を置く”といふことですが、さうしてあるうちに或る日突然、“あっ”と気が付いて夜が明けたやうになる。これが「直観力の働き」の模範例**

ここで肝心なのは、「どうかしてわかりたいという強い願望」です。軽い願い事ではなく、強烈に思い続けていないと、ある日突然「はっ」というものは出てきません。ですから身を焦がすような願いがあるかどうかで、変わってくると思って下さい。

最近の事例で気になったものを申します。

年賀状のアルバイトを集めるのは毎年大変なのだそうです。それが今年は、学生ではなく一般の方が殺到して、普段の3倍位の人数が集ったそうです。世相が変わったなと感じます。失業や雇用契約の解除、以前はリストラという言い方でしたが、今は解雇という言い方になっているようです。

今、銀行の貸し渋り・貸し剥しがとんでもない方法で行われている事が、我々のごく身近な話で聞こえてきます。銀行も尻に火が付いていますから、どうにもならないのでしょうか。

今回の金融危機で、アメリカのバンクオブアメリカが1兆円の増資をすると発表しました。日本の銀行は、サブプライムローンの影響は少ないと言っていたにもかかわらず、三菱UFJや農林中金は1兆円の増資を発表し、三井住友は7000億の増資を発表しました。という事は、日本の銀行の中身はかなり酷いのではないかと考えています。政府は銀行に無理やり資本を注入しようとしています。その前に自分達で集められるだけ資金を集めて、国の管理下にならないような動きをしているのだと思います。だから眼の色を変えて、貸し渋り・貸し剥しをしている。特に大企業が多額のお金を銀行から借り始めていますから、中堅・中小・零細にお金が回るわけがない。

来年は、不況で出口のないトンネルに入ると前回も申し上げています。トヨタショックという言葉が踊っています。下請けにどんどん影響が出て、失業者がどんどん増えるだけかと思ったら、豊田市の法人市民税は90%減だそうですから、至る所、色々なものに影響が出ていると思います。

では、これからの時代はどうか、どう生きればよいのでしょうか。

昔、木内信胤先生が「誰が作ったか分からないものを食べられるものかね」と言われました。そういう時代に入ったと思っています。スーパーに行くと、生産者の顔がラベルに書いてある野菜等を見かけます。そうするとちょっと安心します。中国産と書いてあると、買おうと思いません。作った人の顔が分かる商売でないと、これからは残れないのではないかと思います。自分の着ているものは誰が作ってくれたのか、そういう事が分からないと、生き残ってゆくのが難しいと思います。

詰まるところ、お金の限界が来ていると思います。資本主義社会も共産主義社会も、お金があって始めて回っている社会です。そのお金が使えない状況、つまり限界に来ていると感じます。

アメリカの金融危機は、お金をもて遊びすぎた事が原因です。サブプライムローンの問題で、アメリカが世界各国に回していたお金を全部引き上げてしまった。その為アイスランドやセルビアのように、金融中心の小さな国は潰れかかっているのです。ヨーロッパ諸国の銀行は国有化がどんどんされています。金融危機から始まって、今、経済危機に変わりつつあります。次に恐慌にまで進むと、お金というものの仕組みについて、問題が相当

噴出するだろうと思っています。そういう点から考えると、アメリカのA I Gがどう始末させられるか、ビックスリーがどう処理されるか、それによって世界同時恐慌なるものが見えてくる。

恐慌になると、日本でもおそらく暴動が起きるだろうと思います。経済危機の段階は、まだスーパーやコンビニでものが買えますが、恐慌になるとものがなくなります。倉庫に隠してあるものを焼討ちして襲い、殺してでも食べ物確保したいという時代に入ってくるはずで、そういう時代になるかならないかは、A I Gやビックスリーの処理の仕方によって見えてくると考えています。

麻生首相がテレビで「住宅支援・雇用創出基金を年末までに何とか・・・」と言っていました、何と泥縄だろうかと感じました。フランスでは今年、246人のホームレスが凍死したそうです。日本はまだ、そういうニュースは報道されていません。上野駅構内のホームレスが1000人を超したら、かなり問題が表面化して、全国各地でホームレスが急増し、凍死する人も出てくると思います。調べてみると六十数年前、上野駅構内で2000人から3000人のホームレスが寝泊りしていたそうです。又、繰り返してそういう状況になるのではないかと思います。そうなると思えば、食べものの取り合いも出るでしょうし、殺伐とした世の中になるでしょう。

世界全体が不況から恐慌へ進んでいます。勿論日本も同じような動きをしてゆくだろうと感じますので、今のうちに準備・対応できる方はしておいた方が良いでしょう。

前回干支の話を致しました。

来年、平成21年は出口の見えない不況のトンネルに入って真っ暗です。景気は相変わらず悪い。

22年はそれが更に助長しますから、更に経済は悪化し、苦しい状況です。

23年は地獄の釜の底が抜けるような景気の極端な悪化です。死ぬ人もかなり出るでしょう。

24年で上昇乱気流が始まる。少し良くなるけれども乱気流ですから、その後2、3年かけて、気流としては上に向かって良くなってゆく。ただトップリーダーの資質によって、かなり変わってゆくと思います。ですからなるべく良い政治家を選ばなければいけない時期に、本当に来たのだと思います。

時間も残り少なくなっていました。皆さんの中で、何か気になっている事があれば、少しディスカッションしましょう。

**最近政治家が子どもに対する見本になっていないと非常に残念に思います。税金をきちんと収めるのが嫌になります。**

今の日本の税金は高いと思いますか？ 安いと思いますか？

・・・拮抗していますね。

今、収めている税金がきちんと使われていると思いますか？

税金について私が考えていることは2つあります。

一つは、何にでも税金をかけ始めた時は怖いと思っています。

山田方谷が理財論の中で「その国が衰退する時には必ず、税金を無茶苦茶にかけるようになる」と語っています。例えば、立ち木一本にまで税金をかけたり、考えられないような細かい所にまで税金をかけ始めたらその国は終わりです。山田方谷は備中松山藩の大蔵大臣に抜擢され、今のお金で考えると、年収20億円くらいの会社で100億円の借金があったのを、8年間で借金を返済し尚且つ100億円の貯金をしました。日本の財政改革の第一人者です。その山田方谷が、「国が苦しくなった時には減税だ」と書いています。苦しなくなった時に税金をどんどん減らさなければ、国民に活力が出るはずがない。それを逆に3年後に消費税を上げるというのでは、麻生首相は少し勉強が足りないと思います。

もう一つは、他の国と比べてどうかという視点があります。

今、現状で良さそうに見える国はあります。ただ、私が昨年、一昨年と回ってみたロシア・アルゼンチン・ペルーといった経済破綻を起こした国々で、つくづく感じたことは汚職・賄賂です。政治家と官僚が癒着して、とんでもない汚職をしています。公共事業をすれば、半分くらいは賄賂で使われています。中国の四川大地震で、子どもさんが下敷きになった小学校など、何割のお金で学校を作ったのだろうと思います。おそらく三分の一位のお金ではないかと推測します。ミャンマーの軍事政権下では、四分の一だそうです。日本の場合は、そこまで酷くはなっていません。ただ、どんどんそういう方向に向っている気がします。他の国々が経済破綻を起こした時の寸前の状況をよく見ると、日本の将来の参考になると思います。税金の使い方を見ると、まだそれほど汚職・癒着というところには行っていないと思いますので、若干の救いはあると思います。

ただ子どもさんから見て、政治家は嘘をつくのが当たり前で、それを不思議に思わない世の中になっています。これでは国力としてもかなり落ちます。子どもさんの学力も今、落ちているわけですし、恐い国になったと思います。ですから私どもが「足るを知る」ということを何度も考えて、ほどほどが良いと思う一年間でありたいと思っています。

今の政治家は政治屋で、目標を明確にしていません。そういう事が言える政治家が出て

きそうな年は、安岡干支学で見ると平成 22 年です。しかし期待はずれで、その翌年が凄まじく酷い年になる。現実問題として上昇気流になる時に、良い政治家に当たれば良いし、当たらなければ悲惨です。まだまだどん底まで落ちていません。文明法則史学でも、今は文明の転換期にあるわけですから、一つの国が潰れたり、新しく生まれたりする事は当たり前前で、その視点から見ると、まだ下まで落ちていません。どん底まで落ちれば底をポンと蹴って跳ね上がる力が生まれると思いますが、まだ落ちきっていませんから、きびしい状況が続くと思います。

政治も行政も行き詰まってきている。日本の国の仕組みそのものが全部、行詰ったのだと思っていますので、一人一人が自分の心の中に判断基準を持って、自分はこうやって生きてゆくのだ。回りの人にもこういう働きかけをするのだ と、それが自分の心を明るくし、地域も明るくし、家庭も明るくしていくのだと思って行動できれば良いと思っています。

以上で本日の講話を終了に致します。有難うございました。